

平成7年

1

No.257

寒さなんかふつとばせ!



〔元旦、西野集落開発センター前〕

西野・西野新田のみなさんによる恒例の元旦マラソンが行われました。

正午、激しい風の中、子供達を中心に約30名のみなさんが元気良く一斉にスタートしました。

新年のご挨拶…………… P. 2～P. 3

12月定例議会報告…………… P. 4～P. 7

万本桜記念植樹祭…………… P. 14～P. 15

| 休日 当 お | 在宅 番 知 | 医 の ら | 医 せ |
|--------------|------------------------|---------------------|--------|
| 月/日 | 内科医 (電話番号) | 外科医 (電話番号) | |
| 1/15 | 見附市立病院 (☎62-2800) | | |
| 1/16 | 山喜医院 (☎62-0646) | 金井医院 (☎62-0116) | |
| 1/22 | 星野医院(今町) (☎66-2103) | 寺師医院 (☎62-0137) | |
| 1/29 | 杏仁堂医院 (☎62-0123) | 石川医院 (☎66-2140) | |
| 2/5 | 見附市立病院 (☎62-2800) | | |
| 2/11 | 霜鳥医院 (☎62-0579) | 佐々木医院 (☎62-2357) | |
| 2/12 | 小林医院 (☎62-0562) | 見附南医院 (☎63-4477) | |
| 2/19 | 見附市立病院 (☎62-2800) | | |

※診療時間は、内科・外科とも午前9時から午後5時までです。

(この広報紙は環境保護のため再生紙を使用しています)

人口の動き

| | 12月末日現在・(前月比)・ | 前年比 |
|-----|----------------|--------|
| 人口 | 12,890人 (+13) | [+161] |
| 男 | 6,327人 (+2) | [+105] |
| 女 | 6,563人 (+11) | [+56] |
| 世帯数 | 2,838戸 (+3) | [+65] |

今月の納税

- 町・県民税 (第4期)
 - 国民健康保険税 (第9期)
 - 国民年金 (第10期)
- 納税は便利な口座振替をご利用ください。

- 消防車・救急車の要請は ☎119
- 火災発生場所のお問い合わせと無憂苑育場の申込みは与板郷消防署 ☎0258 (72) 2572



◆ 編集後記 ◆

今年「亥年」、十支最後の干支です。イノシシといえは「猪突進」という言葉が連想されます。一度決めたことは途中で何が起ころうと実直にその目的に向かって突進する――新年を迎えるにあたり、自分なりの目標達成に向け、この猪突進を心に誓ったという方もおられるのではないのでしょうか。

一方、「ゆとり」という言葉が盛んに叫ばれている昨今、猪突進した後のゆとりの時間も大切にしていきたいものです。もっとも、

常にとりだけを追い求めている「卯年」生まれのわたしにとって、寝ている間に「締切り」という名のカメラに追い抜かれよう、たまには猪突進することも必要ですが、新しい年を迎え、心地よい緊張感がみなぎる中、一人一人が新たな目標や生きがいとなるものを見出し、そして何よりも健康に十分留意しながら、有意義な一年を過ごされるようお祈りいたします。

本年も「広報なかのしま」をよろしくお願いたします。

授 換 の 年 新



中之島町長

樋山 兼 男

「まち」づくりに全力を

謹んで、新年のご挨拶を申し上げます。今年も引き続き暖冬少雪が予想されてはいるものの、やはり雪国らしい季節の証が見られる昨今、皆様にはお健やかに希望に満ちて新年をお迎えのこと、心よりお祝詞を申し上げます。

さて、申し上げるまでもなく、今年も戦後五十年の角ある年に当りますが、それだけにいろいろな意味で心すべきものがあるかと申し上げます。先ごろノーベル文学賞を受賞された大江健三郎さんは、授賞式での記念講演の中で「日本人は戦後の徹底的な貧困を耐え忍んで、復興への希望を失わなかったように、現在の異様な繁栄の底から身体をもたげようとする巨大な不安をも耐え忍ぼうとしているのである。」と述べ、さらにこの日本の再出発を支えたのは不戦の原理だと説いています。たしかに

わたしどもが経験したこの半世紀の変遷は、文学の世界だけでなく、政治・経済・思想・文化等あらゆる面において想像を遙かに越えたものであり、それだけに今わたしどもは越えられそうもないほどの大きな壁の前に立っていると一言でも過言ではないようです。

ところで「一年の計は元旦に在り」とか、今こそわたしどもは自らの足元を見据え、そこから何を成すべきかを見定めていかなければならないと思います。さて、わたしどもの町は皆様のあたたかいご理解と協力のもとで「町民憲章」の理想に向かつて着実な歩みを進めています。今年も数多くの施策が求められていきます。いまその一つ一つを申し述べる余裕はありませんが、その施策の方向性を要約すると次の三つになります。その第一は、新しい時代に即応し

た生活の基盤づくりであり、また生活の基盤づくりであります。それには道路や下水道のほか各種の施設は勿論、農業をはじめ産業の基盤整備などがあります。第二は、豊かさ、快適さなどを求める人間的欲求への対応であります。情報化の進展に伴い、今後一層こうした面が大切になると思います。第三は、前の二つとも関連して生まれる「心の充実」、いわゆる生きがいの創造であります。これは主に、生涯学習とか、社会的な交流を通して得られる自信とか、郷土への愛着などです。ともあれ、二十世紀の激動の中を力強く生き抜いて来た皆さんでありわたし達です。かつて多くの先人達が血と汗をもって築いて下さったように、わたし達もまた、今年一年を全力をもって生き抜き、立派なまちづくりを通して明るい年となそうではありませんか。

明けましておめでとうございます。

昨年中は町議会に一方ならぬ

ご協力を頂きましてありがとうございます。

ご承知のとおり本町では、「こ

こに住むことに誇りと喜びをもてる町づくり」を目指し制定された、町民憲章の理想実現に向け、事業が計画実施されており、諸事業は町民各位のご理解ご協力のもとに順調に進捗し

て本年に継続されておりますことは喜ばしい限りでございます。特に、生涯学習・文化事業

の拠点である町民文化センターの完成や公共下水道事業における浄化センター建設等町民の期待されているところであります。

わが町は、県内屈指の人口増加率を示し二十一世紀に向かって、モダンな街並の住宅団地、高速交通体系を活用した流通基地、新農業を目指す大規模圃場

・構造改善事業等、未来を見つめる町づくりを推進しております。

また、昨年は記録的な大凶作

でもありました。豊作は農家にとっても消費者にとっても喜ばしいことではあります。国際化・貿易自由化等と関連し手放

して喜ぶことができない現状であります。国際化そして時代の動きを無視することはできませんが、昨年末国会で批准された世界貿易機関(WTO)設立協定や食糧法に変わる新食糧法関連七法案が私たち町にどの様に影響してくるのか、ウルグアイ・ラウンド農業合意に伴う国内農業対策等に大きく期待しているところがございます。

い自然と暮らして産業が調和した明るい町づくりに町民一丸となつて精進していこうではありませんか。

町議会といたしましては、活力ある住みよい町づくりを目指し、議会の役割と責任を自覚し、一層研鑽を重ね、皆様のご期待に応えるよう努力する所存であります。

町民皆様のご多幸をお祈りしますと共に、町議会に本年も変わらぬご支援をお願い申し上げます。新年の挨拶と致します。

未来に向かって



中之島町議会議長

田口 正 治

幸いに私たちの町には豊かな自然と先人の拓いた沃野があります。先人の不屈の努力を見習

一般会計補正予算ほか 十四議案を可決

十二月定例議会が、十二月十六日(月)から七日間の会期で開催され、二十二日(木)に閉会しました。
町政に対する一般質問のほか、補正予算などの町長提案案件十四件が審議され、いずれも原案どおり可決・承認・同意されました。
主な内容は次のとおりです。

一般質問



高野尚一議員

高速バスストップ委託調査の進捗状況と今後の見通しについて
高速バスストップ設置について、委託調査進捗状況、また実現に向けてのプロセスはどのようになっているのかお聞かせ願います。また、今後の見通しから完成までにはかなりの期間を要することが予想されることから、現在五百刈停留所にバス待ちの建物がないことについて、併せて現在一日四往復運行されている栃尾〜新潟間の高速バスを旧八号線を経て本町の市街に停留所を設けるといふ路線変更

を今後関係機関に対し働きかけをされる考えはないか伺います。

〔町長〕

高速バスストップを新設するため、本年六月に専門業者へ委託をしました。委託内容は、町民アンケート調査により町民が望んでいることを明らかにし、今後の高速バス需要予測、バスストップ設置の必要性、設置条件、設置する場合の設計・建設費などです。調査期間を来年二月までと定めており、最終報告をまだ得ていませんが、一般の中間報告では今後関係機関(道路公団、県)の方々と折衝しながらバスストップの設置場所を決めていくこと、また実際にバスを運行されている越後交通・新潟交通との協議、これは経済性を伴うことであり、利用者の



百五名を超えてしまうことが予想される中、新年度は子供を町外の保育所に移すというご家庭も実際にあることについて、町長の考えを伺います。

〔町長〕

保育所は、それが就学前教育の場ではないわけですが、保育所に入りたいという方に対しては、住民サービスという面から可能な限り対応していくよう努力しております。町外保育所への入所については、それはあくまで親の考え方の問題であり、義務教育ではないことから行政が云々すべきでないと思っております。定数の問題については、町内の保育所全体の定数五百六十五に対し、平成七年度の入所希望は十二月十三日現在で三百八十六にとどまっている現状の中で、上通保育所への入所が増えたからその定数を増やし、他の保育所の定数を減らすという

見込み等も調査した中で資料を整え交渉する必要があります。委託業者から最終答申を受け、関係機関との折衝を平成七年度の仕事と考えており、アクセス道路の整備等も必要となっていくことから、順調に進んでも設置は平成八年度以降になるという見通しを立てています。五百刈のバス停については、敷地の問題等から現在のかたちが一杯の状況でありますし、栃尾〜新潟間の高速バスについては、ご指摘のあったようなかたちでの折衝をしましたが、高速バスの性格を考えるとメリットが少ないこと、また新潟からの帰りの際の停留所がないこと等から、現在の状況になっていきます。

愛知県西尾市の中学生が、いじめを苦に尊い命を自ら絶った事件は、学校関係者や保護者に大きなショックを与えています。死を選んだ生徒もいじめた生徒も、ともに将来ある子供達であるだけに、深刻な問題として受け止めなければならぬと思います。県教育委員会による「生徒指導上の諸問題の現状調査」によれば、平成五年度において

県内の公立学校で五百七十七件のいじめがあり、前年度と比較し件数は減少しているものの、いじめが陰湿化していると報告されています。そこで本町の小学校舎の器物破損等の実態についてはどうなのか、生徒の生活指導の在り方も含めて伺います。

県教育委員会は、①弱い者に對して、一方的に攻撃する②身体的、心理的な攻撃を継続的に加える③相手が深刻な苦痛を感じている関係となる④この三つをいじめの解釈として通達しています。

町内の小・中学校への調査では、四カ校ともいじめについての問題は無しと報告しています。ただ、子供達が成長する過程でのいろいろな心配ことは起きておりますので、生徒指導の協議会、学校・警察等連絡協議会、各学校におけるPTA懇談会、役員会、町全体のPTAの研究会等において、学校・親・警察とが一体となり健全育成についての協議をしているところでもあります。もし問題が起き

の手を加え、普通教室として使用することを考えています。また将来的には、生徒数が増えるであろうとの漠然とした予想は立つものの、その数を読み切ることは非常に難しいことであり、しかも境界線である四十人前後の学年が多いことから、慎重に検討していく必要があると思えます。

学校の施設整備の問題については、上通地区の人口の推移が統計上はつきりした段階で、現在の定数の在り方や財政面から、検討していきたいと思えます。中学生の非行等の実態とその対応について

自転車通学している中学生がヘルメットをかぶらずにハンドヘルにぶら下げていたのを見かけることがあり、非常に危険だと感じています。また、いじめの問題が大きな社会問題となっている中、プライバシーの問題等を含め、将来ある子供達にどのような指導をされているのかについて伺います。

もし子供達が問題を起こしたときは、その子供の将来を考え

たときには、各学校とも親を含めその児童・生徒に対し時間を置かず、すぐに指導していただき、教師の指導方法に対する研修会も行っています。また、問題行動があった場合、それを成長過程における貴重な一つの教材ととらえ、健全育成に役立たせる方向で問題構造を分析し、場に応じた適切な対応と生徒指導を進めることが必要だと考えます。そのほか、教師個々の力量の向上、家庭・地域・関係機関との連携の中でいじめ防止の具体的な対策を講じること、大きな視野で子供の将来を考えての指導というものが大切であり、「心豊かで創造性に富む人間の育成」のために町の学校教育活動が機能し、推進していくことを願っているものであります。

上通保育所の定員について
上通保育所には、現在百四名の子供達が通っていますが、一月には百五名となるのが現実であり、更に近い将来に定員の

た中で学校・地域・父兄とが協力し合って指導にあたっていくたいと思えますし、登校拒否生徒については、保健室や生徒相談室において指導しています。ヘルメット未着用の問題については、見つけたいい学級担任に繰り返し指導させる、全校朝会・学年集会の場で話をし、保護者との共同体制での立哨指導等、「自分の命を大切にすることを」のヘルメットであることを今後も根気よく指導していきたいと思えます。

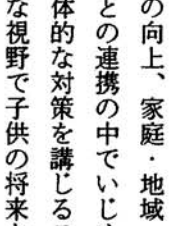
町民文化センターは実に近代的な施設であり、着々と竣工に向かって進んでいることを喜んでおりますが、その竣工を祝う記念行事として、県内外に「中之島町」をアピールするような行事をしていただきたいと思えますが、町は現在どのように準備を進めているのか伺います。

現在、庁内に町民文化センター管理運営組織検討委員会というプロジェクトチームを設置し、平成七年八月のオープンに向け、今後の運営の方向性について検

討しています。また、将来自主的な活動をされると考えられる町内の各種団体の代表の方による運営委員会を設置し、先般第一回目の委員会を開催したところです。今後は、この運営委員会での話し合いを受けて具体的な事業に取り組んでいきたいと思っております。竣工記念行事については、いろいろとご意見がございしますが、町制施行十周年記念事業との関わりの中で、慎重に考えていきたいと思えます。

平成七年度の町の予算編成について
平成七年度の国の予算が四十年ぶりに前年度を下回るとされておられ、特に市町村の財源としてのウエイトが高い地方交付税が前年並み、もしくはそれを下回ることにすると公共事業等に少なからず影響を及ぼす心配があります。その見通しと、町の来年度予算編成にあたっての重点施策について伺います。

〔町長〕



池田幸夫議員

平成七年度の国の予算が四十年ぶりに前年度を下回るとされておられ、特に市町村の財源としてのウエイトが高い地方交付税が前年並み、もしくはそれを下回ることにすると公共事業等に少なからず影響を及ぼす心配があります。その見通しと、町の来年度予算編成にあたっての重点施策について伺います。

平成七年度の国の予算が四十年ぶりに前年度を下回るとされておられ、特に市町村の財源としてのウエイトが高い地方交付税が前年並み、もしくはそれを下回ることにすると公共事業等に少なからず影響を及ぼす心配があります。その見通しと、町の来年度予算編成にあたっての重点施策について伺います。



荻沢 實議員

国の経済情勢は回復基調にあるとはいいながらも依然として予断を許さない状況の中、国県の予算編成の動向や地方財政計画の内容等を見守りながら町の予算編成に当たっていかんければならないと思っています。地方分権論や税制改革等の問題に関連し、難しくまた不透明な部分がありますが、町としては従来通り第三次町総合計画をもとに「豊かな自然と活力あるまちづくり」を基本目標として進んでいく予定であります。来年度の重点施策については、①豊かな快適なまちづくりという観点からの、道路整備・防犯灯設置・高速バスストップに係る調査②公共下水道工事の促進、将来を見通した中での公園整備③生涯学習の場としての町民文化センターのオープンに向けての外構工事や備品購入④広域農道・一般農道・ほ場整備等の農業基盤整備事業⑤旧北中学校跡地を拠点とした信濃川一帯に係る環境改善や豊かな地域形成についての総合的なプランづくり、などです。

先般、信濃川下流工事事務所長さんが来庁の際、刈谷田川合流点の問題では関係のみなさんのご理解のもと、土地関係については一応の目途がついたことを大変喜んでおられました。建物等については、広域農道等との関係の中で移転先という問題があり、今後個々に折衝してご理解いただきたいとのことでした。

湛水防除事業については、下流部の刈谷田川合流点の改修事業の早期完成が不可欠であり、中之島川の排水処理と併せ、合流点改修が極めて重要な意味を持つていると思います。その改修事業は現在用地買収は終了したものの、家屋移転等はまた交渉中であり、全面解決には至っていないと聞いていますが、今後の見通しについて伺います。また、国道四〇三号線の夫婦橋は老朽化が著しく、交通量の増加とともにその早期架け替えが望まれており、特に湛水防除事業において、夫婦橋の上下流約百メートルの間で改良工事がなされず、大きなネックになっていることについての今後の見通しを伺います。

た。なお、新しい排水機の設置については建設省等と既に協議の段階に入っていますが、現在の排水機の機能を十分に生かしながら計画を進めていくのとこのことであります。夫婦橋架け替えについての情報としては、国道四〇三号線の改良や中之島川の改修、ほ場整備事業等との関係の中で、できれば来年度に調査・設計、平成八年度から工事に入りたいということでもあります。信条保育所の建設について信条保育所は老朽化が著しく、早期の改築が望まれています。幸いほ場整備事業における創設換地によって敷地確保の目途がたつた中で、建設の見通しと予定されている規模等について伺います。

九月に中条保育所跡に開所した通所作業所「虹の家」は、現在六名の通所者があると聞いています。今後の利用者の増加に伴う施設そのものの拡充、指導員・補助員の確保、車イスでの通所者に対応でき得る送迎用の車の設置等が望まれています。また、サンバルコのデイサービス利用については、一人当たりの一ヵ月平均利用回数が約二・五回という実態であります。これを週二回程度に増やせるような職員の増員、ベッド・休憩室の充実、給湯器の整備等が急務と考えます。

「虹の家」については、要望に答えて充実させていかなければならないと考えており、現在は町の補助金を中心であり、補助を受けながら、町心身障害者等家族連絡協議会による運営を支援していきたいと思っています。また、サンバルコについては、多くの方から利用いただいておりますが、手狭でありまた人員が不足していることは充分承知しておりますが、残念ながら現状を今すぐに改善する段階にはないことをご理解いただきたく思いますし、私たちの町が仲間入りをしている一部事務組合によるそうした施設の利用との関係等も含めて考えていかなければならないと思います。

プロジェクトチームにおいて検討しているところであります。寝たきり老人等の介護手当の増額について今年度から月額五千円の介護者に対する手当が支給されていますが、今後さらに家族による在宅介護の形態が増えると思込まれる中、手当引き上げの考えがあるか伺います。

介護にあたられるみなさんの精神的、物質的なせめてもの手助けになればという気持ちであります。今年度に設けたばかりの制度であり、増額については将来において考えていきたいと思っております。福祉タクシー券の支給について障害者がタクシーを利用する際、その基本料金を免除する福祉タクシー券を四級障害者をも含めた中で支給する考えはないか伺います。

現在前向きに検討中であり、近く案ができた段階で関係方面に諮りたいと考えています。住宅団地開発における集会所、ゴミ置場等について開発公社や民間業者による宅地開発の進展に伴い、関係集落において集会所やゴミステーションの設置要望の声が聞かれるが、町のこれまでの対応と、今後はそれらの設置を開発条件として加える考えはないか伺います。

また集会所の補完という意味での学区公民館の拡充、さらに学童保育を視野に入れた児童館との併設をも含めた計画を持たれるべきだと思えます、考えを伺います。

定めているものの、我が町の場合のように開発区域が二十八ヶタール未満であるときにはこの基準が適用されません。しかし私どもはこれらの施設の設置について、開発業者に対し積極的にお願いをしているところであります。また、上通の公民館が手狭になっていることについては再三お話を伺っていますので、その対応については今後、町総合計画の実施計画の中に盛り込んでいきたいと思っております。

- 次のとおりいずれも可決・承認・同意されました。
- 〔条例関係〕
 - 中之島町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
 - 一人専任勤務による町職員の給与改定、中之島町税条例の一部を改正する条例について
 - 税制改革の一環としての地方税法の一部改正に伴う町税条例の一部改正。〔財産取得〕
 - スクールバスの取得について
 - 契約の方法 随意契約
 - 契約金額 一一、六五九、六〇〇円
 - 契約の相手方 新潟日野自動車株式会社 岡営業所
 - 町民文化センターの移動式音響反射板の取得について
 - 契約の方法 随意契約
 - 契約金額 八、〇二一、六四〇円
 - 契約の相手方 株式会社北越楽器
 - 町民文化センターの舞台大道具・所作台・平台の取得について

- 契約の方法 随意契約
- 契約金額 一一、二五〇、〇〇〇円
- 契約の相手方 森平舞台機構
- 〔契約関係〕
- 中之島浄化センター建設（土木・建築）第一次工事変更請負契約について
- 抗打工法の変更に伴う次の変更請負契約。
- 契約の方法 随意契約
- 契約金額 一、二九七、八〇〇、〇〇〇円を一、四一八、八〇〇、二八〇円に変更
- 契約の相手方 植木・松井・第一和光特定共同企業体
- 〔予算関係〕
- 専決処分した平成六年度中之島町一般会計補正予算（第四号）の承認について
- 刈谷田荘給湯ボイラーの故障に伴う専決処分。
- 平成六年度中之島町一般会計補正予算（第五号・第六号）について
- 歳入歳出それぞれ三四五、〇〇七千

- 円を追加し、総額五、八八八、二三五千円とすること、地方債の追加・変更をすること、一時借入金最高額を一、六〇〇、〇〇〇千円とすること。主な補正内容は次のとおり。（△は減額、歳入）
- 農業農村活性化農業構造改善事業費補助金 一七五、一九七千円
- 地方交付税 八七、九三六千円
- 住民税等減税補てん償 四四、二〇〇千円
- 市町村民税（個人・法人） △三三、〇〇〇千円
- 〔歳出〕
- 農業農村活性化農業構造改善事業費補助金 二五七、三七三千元
- 広域営農団地農道整備事業南蒲原南部地区負担金 二五、五〇六千元
- 一時借入金利息 一〇、二三六千元
- 老人保護措置費 九、五八六千元
- 新潟県情報通信ネットワーク整備事業市町村負担金 六、八三六千元
- 公共下水道事業特別会計繰出金

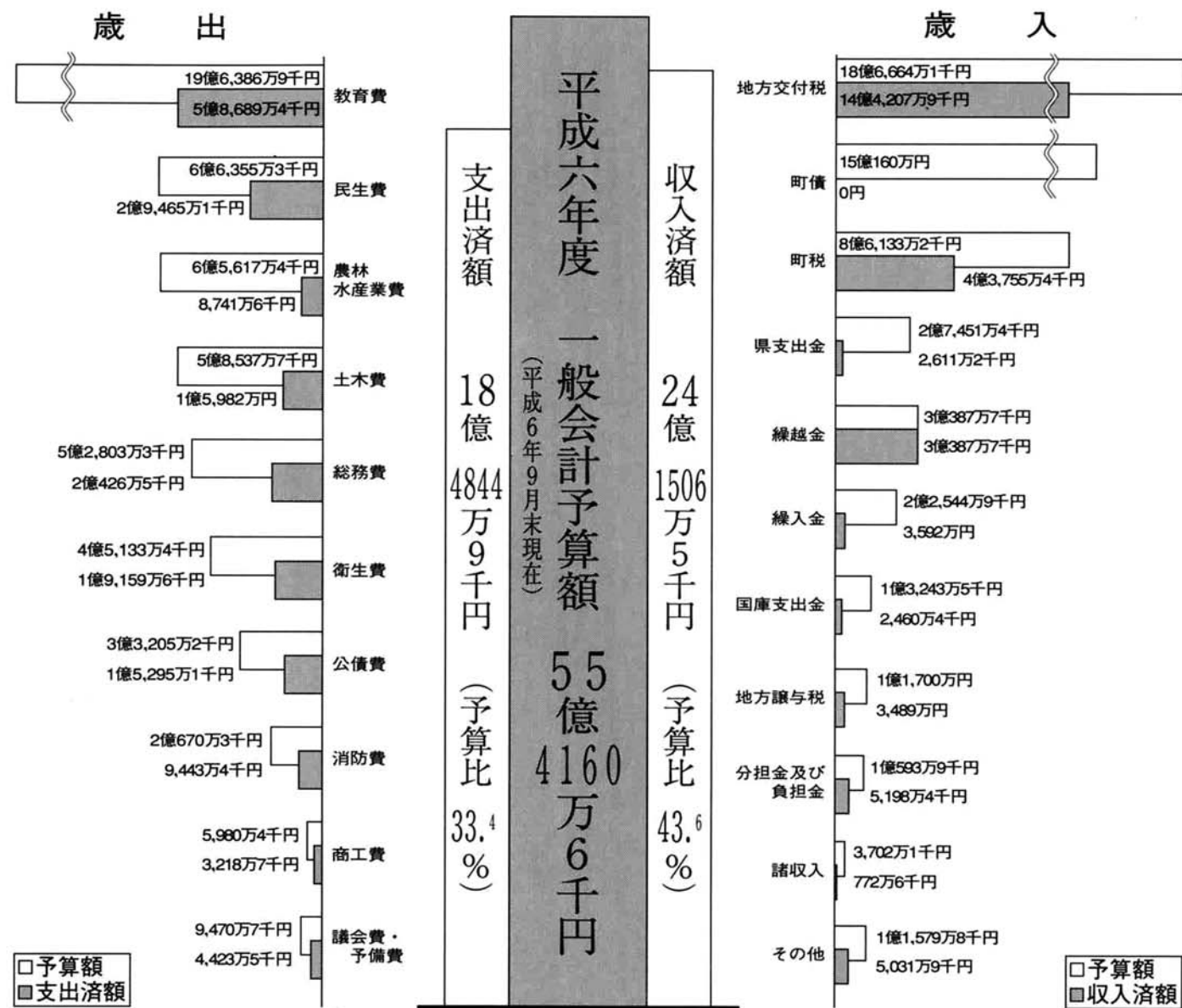
- 五、八〇七千円
- 平成六年度中之島町公共下水道事業特別会計補正予算（第四号）について
- 歳入歳出それぞれ六一、一五四千円を追加し、総額一、三二六、一九二千円とすること、地方債の変更をすること。主な補正内容は次のとおり。（△は減額）
- 〔歳入〕
- 公共下水道事業費国庫補助金 二六、二〇〇千円
- 下水道事業費 二六、二〇〇千円
- 〔歳出〕
- 工事請負費 六七、四〇〇千円
- 物件等補償料 △一五、〇〇〇千円
- 平成六年度中之島町国民健康保険特別会計補正予算（第三号）について
- 歳入歳出それぞれ九一八千円を減額し、総額五五四、五九〇千円とすること。主な補正内容は次のとおり。（△は減額）
- 〔歳入〕
- 保険基金安定繰入金 △七二五千円

- 財政安定化支援事業繰入金 △一九三千元
- 〔歳出〕
- 成人病総合健診補助金 △一、三九二千元
- 〔その他〕
- 中之島町固定資産評価審査委員会の委員の選任について
- 一任期満了に伴う選任にあたり丸山市太郎さん（六十一歳・池之島）の再任についての同意。

町の家計簿を公表します

＝平成6年度予算の執行状況（平成6年9月末現在）＝

町の財政がどのように運営され、どのように執行されているのかを知っていただくために、年2回、町の財政状況を公表しています。今回は平成6年度予算の9月末現在の執行状況についてお知らせします。



一般会計

経済不況から、国が緊縮財政を余儀なくされ、地方財政も引き続き厳しい状況下において、第三次町総合計画の後期基本計画を基調とし、財政の健全化と行政の簡素化、節度ある財政運営の推進に努めながらも、投資的経費の一層の充実を図る中で、平成6年度一般会計当初予算一億四、三二六万円を計上しました。

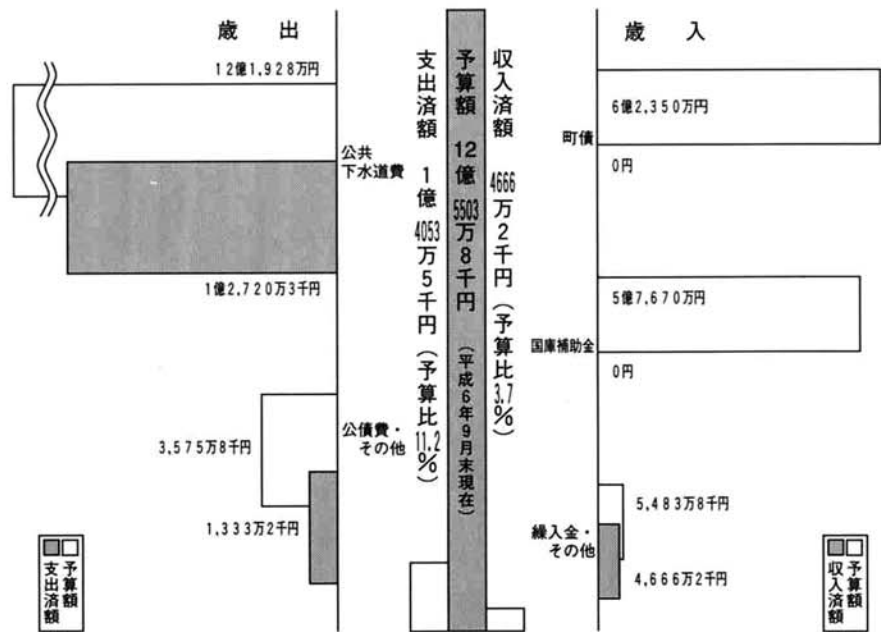
その後、車庫建設工事請負費、通所作業所運営費補助金、中条保育所・児童館消雪工事請負費、農村総合整備モデル事業費、農業振興事業補助金、団体営農道整備事業費、道路新設改良費、地方道路改良費、埋蔵文化財調査費、入澤家顕彰事業費補助金、町民文化センター外構工事請負費等、三億九八三万四千円の追加補正を行い、九月末現在の一般会計予算総額は五億四一六〇万六千円となりました。

一般会計における九月末現在の収支状況は次のとおりです。歳入一四億一五〇六万五千円、歳出一八億四八四万九千円、差引現在高五億六六六万六千円。今後の資金繰りは極めて厳しい状況にありますが、一時借入金等で資金調達をしながら財政運営を図り、会計閉鎖期までには国庫補助金及び起債等の歳入により健全財政を維持する見込みです。

公共下水道事業特別会計

当初予算で八億八二〇万二千円を計上、その後、三億七二八万三千円の追加補正を行い、九月末現在の予算総額は一二億五五〇万三千八百円となりました。

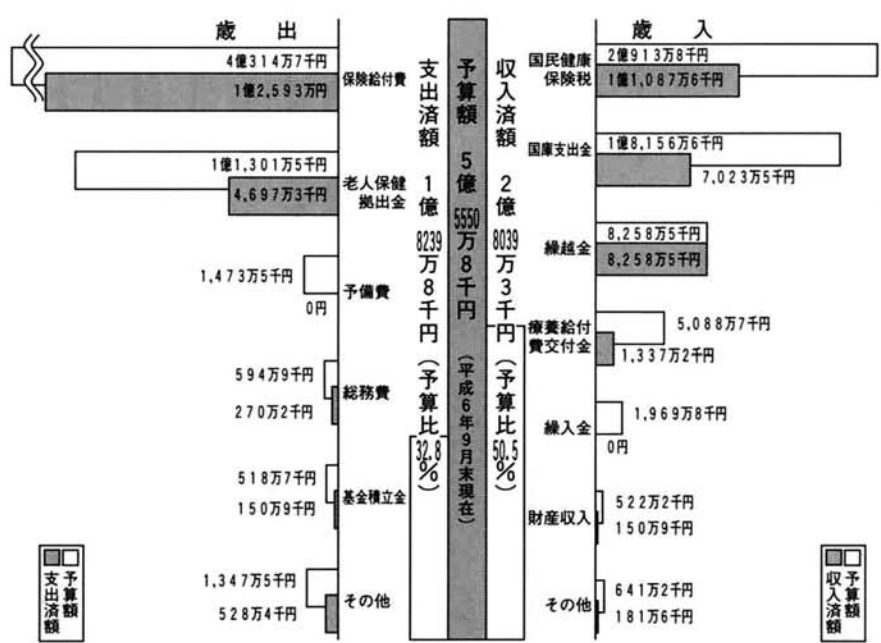
九月末現在における収支状況は、歳入一四六六万二千円、歳出一億四〇五万五千円、差引現在高一〇九三九万三千円となっておりますが、これは国庫支出金及び町債の未収入によるものであり、不足分については一時借入金で資金調達を図る中で財政運営を行い、年度末には収支の均衡が保たれる見込みです。



国民健康保険特別会計

当初予算で五億四一四万六千円を計上、その後、一四〇四万八千円の追加補正を行い、九月末現在の予算総額は五億五五〇万八千円となりました。

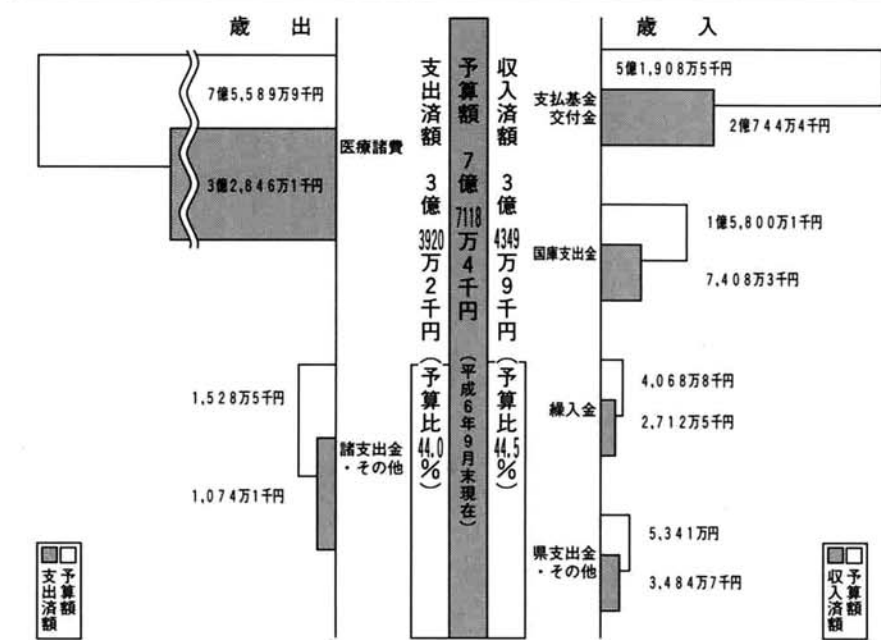
九月末現在における収支状況は、歳入一億八〇三万九千九百九十九円、歳出一億八二九万九千八百九十九円、差引現在高一七九万九千五百円となっております。資金繰りは順調に行われ、今後も健全財政を維持する見込みです。



老人保健特別会計

当初予算で七億五七二万二千円を計上、その後、一四〇六万二千円の追加補正を行い、九月末現在の予算総額は七億七一一万八千四百円となりました。

九月末現在における収支状況は、歳入一三億四三九万九千九百九十九円、歳出一三億三九二万二千円、差引現在高一四九万七千七百九十九円となっております。資金繰りは順調に行われ、年度末には収支の均衡を図ることとなります。



佐藤 浩 さん

(中条新田第一・会社員)



佐藤浩さん(長男の瞬くんと)

- ①健康で過ごすことができ、まあまあ的一年。
- ②十一月に横浜へ家族旅行した事。
- ③長男が今年の春から小学生になるので、元気に学校に行ってほしい。

楽しく食べて
楽しく飲んで
楽しく遊べる
楽しい年

一言
新春インタビュー

日本が灼熱列島と化した連日の猛暑、首相が目まぐるしく交代するなど激しく揺れ動いた政界、向井千秋さんの日本人女性初の宇宙飛行、長嶋ジャイアンツの日本一やイチローのシーズン二百本安打達成などその人気を復活させたプロ野球、日本人として七年ぶり八人目となる大江健三郎さんのノーベル賞受賞、各地で深刻な社会問題となつたいじめ……。

悲喜こももものさまざまな出来事を残し、'94年は過ぎ去りました。みなさんにとって、昨年とはどんな一年だったでしょうか。

そして、戦後五十年の節目の年である'95年に何を期待し、またどんな抱負を自身の胸に抱いておられるのでしょうか。

- 何人かのみなさんから、一言インタビューにご協力いただきました。
- ①昨年を振り返ってみて、あなたにとってどんな一年でしたか？
- ②あなたにとって、昨年で一番のビッグニュースは何ですか？
- ③今年一年、どんな年であつてほしいと思えますか？
- ④最後に、自筆で今年の抱負をお願いします。

小野十四行 さん

(中野東・会社員)



小野十四行さん

- ①激動の一年。
- ②東京からの転勤で、十年ぶりに地元に戻つてこられたこと。
- ③(昨年はいろいろあつたので)平凡な一年であつてほしい。

結婚

原 聖治 くん

(中条第一・小学四年生)



原聖治くん(妹の裕貴ちゃんと)

- ①プールに二回、海に二回連れて行つてもらえたし、誕生日に欲しいものをプレゼントしてもらえたから良い一年だった。
- ②捨てネコを拾つてきて、家で飼いはじめたこと。
- ③去年より良い年にしたい。

今年犬をかうほしい。
今年も健康で
よい年であらう。



池上道子 さん

(灰島新田・主婦)



池上道子さん(長男の輝くんと)

- ①子育てに追われた一年だった。
- ②二人目の子供ができたこと。
- ③家族みんなが健康で過ごせるように。

お金を貯り、
北海道旅行を
実現したい。

大枝トミ さん

(大口・主婦)



大枝トミさん(お孫さんたちと)

- ①何かと気忙しい一年だった。
- ②永年の勤めを退職したこと。
- ③家族みんなが健康で過ごせるように。

健康第一に考えた
生活として行きないうす

長谷川洗一 くん

(幸南・小学四年生)

- ①夏休みに海に行つたりして、楽しかった。
- ②長岡から中興野に引っ越してきたこと。
- ③友達と仲良くしたり、勉強をもっとがんばる。

べんぎ、よく去年より
がんばって、友達とよく
やっています。

石田直也 くん

(中興野・小学四年生)

- ①普通の年。
- ②家族で温泉に行ったこと。
- ③いやなことがなく、楽しい一年。

今年、友達となかよく
したい。
もう一つは友達と協力して
いろいろなことをするので
あります。

金田達雄 さん

(西野・農業)



金子達雄さん

- ①まあまあ良い年だった。
- ②豊作だったこと。
- ③みんなが健康で明るい一年に。

今年も健康で
よい年であらう。

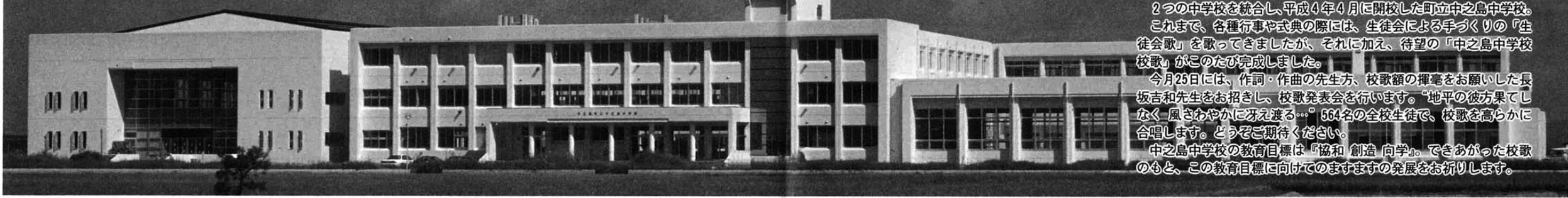


左が石田直也くん、
右が長谷川洗一くん



待望の

中之島中学校の校歌が完成しました



2つの中学校を統合し、平成4年4月に開校した町立中之島中学校。これまで、各種行事や式典の際には、生徒会による手づくりの『生徒会歌』を歌ってきましたが、それに加え、待望の「中之島中学校校歌」がこのたび完成しました。

今月25日には、作詞・作曲の先生方、校歌額の揮毫をお願いした長坂吉和先生をお招きし、校歌発表会を行います。“地平の彼方果てしなく 風さわやかに牙え渡る…” 564名の全校生徒で、校歌を高らかに合唱します。どうぞご期待ください。

中之島中学校の教育目標は『協和 創造 向学』。できあがった校歌のもと、この教育目標に向けてのますますの発展をお祈りします。

待望の校歌 できあがる

中之島中学校長 宮田 恒雄



中学校の校歌が完成いたしました。ご理解とご支援をいただきました町ご当局的皆様方から感謝を申しあげます。また、校歌の完成を待ちのぞんでいた生徒諸君・保護者・教職員とともに喜びあいたいと思います。

六月十八日、詞を受領いたしました。中之島町の雄大さ、信濃川・弥彦山に託した願いなど見事に表現してあります。「いま 心寄せ合い…刻むのだ(さがすのだ、歩くのだ)」の部分に、生徒にのぞむ生きざまが歌いあげられている、と一読して感じました。

十月二十九日、曲をいただきました。テープが同封してあります。

中之島中学校 校歌

金澤智恵子 作詞
飯沼 信義 作曲

一 地平の彼方 果てしなく
風さわやかに 牙え渡る
見上げれば 空広く
宇宙の言葉 聞こえる大地
いま 心寄せ合い
見つめ 確かめ
生きる証しを刻むのだ
讀えよ 故郷
中之島 我等が母校

二 水清らかに 信濃川
さざ波ひかり うねりて進む
生命の源 潤して
母なる海へ そそぎゆく
いま 心寄せ合い
学び 憧れ
あふれる夢をさがすのだ
讀えよ 故郷
中之島 我等が母校

三 そびゆる峰は 弥彦山
不動の姿 雄々しく強く
しなやかな 山裾は
実り豊かな 黄金の穂波
いま 心寄せ合い
真理を求めて
はるかな道程を歩くのだ
讀えよ 故郷
中之島 我等が母校

おどろかに、我等をこめて

1 ちひいのかたは はてしなく かげさやかに 牙え渡る みる けい げん せいの ち
2 みずさざらに しなやかな 実り豊かな 黄金の穂波 いま 心寄せ合い
3 やまのねは やまのねは 母なる海へ そそぎゆく いま 心寄せ合い

た えよととと と ととと と ととと と ととと と ととと と

ました。翌日の文化祭当日、職員朝会で聴きました。終ると、すこい拍手が教務室に響き渡りました。歌いやすく、おおらかな思いに満ちた曲だ、と思っております。

その後、生徒会では特設委員会を設置して、歌の練習をすすめています。斉唱でも、三部合唱でもよい曲で、生徒諸君はすっかり気に入っているようです。「我らの校歌…」という思いがいっぱい入っています。

一月二十五日(水)、校歌発表会を開催いたします。生徒らは生涯歌い続けてくれるでしょうし、また、先輩から後輩に歌い継がれていくことでしょう。

作曲・作詞者 プロフィール

飯沼信義 先生 「作曲」

- 作曲家
- 桐朋学園大学教授
- 東京芸術大学専攻科修了
- NHK全国音楽コンクール課題曲も手掛ける(平成二年度中学校の部課題曲「朝のバス」)
- 中学生向けの合唱曲を多数作曲、全国各地において歌われている
- 《作品の一部》
- 「麦藁帽子」「名づけられた葉」「若葉よ来年は海へゆこう」「夏は過ぎて」「美しい鐘が…」「蝶」ほか

金沢智恵子 先生 「作詞」

- 詩人、声楽家
- 東京都板橋区立上板橋第二中
- 「風と少年」風が吹かれて、
- 「地球」青い星・緑・そして愛
- 「夜汽車」「草原を走る」「心の花」「船にのって」「心の鐘」ほか

学校教諭

- 著書 詩集「彼岸花」、詩集「風の笛」、「連作詩集」
- 音楽教育者としても、全国的に高く評価されている
- 何編もの詩が、中学生のための合唱曲として曲がつけられ全国の多くの中学生に歌われている
- 《作品の一部》
- オムニバス組曲「人間」
- 中学生の合唱組曲のために



老人クラブのみなさんと一緒に、信条保育所の子どもたちもがんばりました



町議会から、小林総務文教委員長と今泉社会土木委員長



連合嘱託員のみなさん



田口町議会議長と樋山町長



信濃川右岸 真野代堤防に 60 0本 ～12月9日 万本桜 推進植樹祭～

サクラの苗木 推進植樹祭

炭代わりにしたことや、河川・道路の拡幅のための伐採により、最盛期六千本の約三分の一にまで減少しました。
こうした背景のもと、「花見」に代表されるように、日本人の桜指向というものが依然として強いことから、往時の六千本を上回る『万本桜』を形成し、行楽の場を拡大しようと、関係四町がスクラムを組み、この大事業に取り組みこととなったもの

十二月九日（金）、信濃川右岸真野代堤防において、『信濃川大河津分水路 万本桜推進植樹祭』が行われ、大河津分水路に接する四町（中之島町、分水町、寺泊町、与板町）が協力し合い、分水路一帯に一万本の桜並木を整備しようという壮大な計画の第一歩を踏み出しました。
「全国桜百選の地」に選ばれている大河津分水路沿いの桜並木も、戦中戦後の物不足から薪

計画実施にあたっての連絡調整母体となる「信濃川大河津分水路万本桜推進協議会」の設立総会が分水町で行われました。今後の円滑な事業推進に向け、協議会規約や役員選出に係る協議がなされ、その中で樋山町長が協議会副会長に選出されました。
今後、この協議会を中心に、行政と地域のみなさんとが一体となって『大河津分水路万本桜』実現を目指していきます。

植樹祭は、建設省や県土木事務所の方々のほか、本町からは樋山町長、田口町議会議長をはじめ、関係連合嘱託員、地元老人クラブ、さらに信条保育所年長組の子どもたちも加わり盛大に行われ、真野代堤防に、ソメイヨシノ・シダレザクラ・サト（ヤエ）ザクラの苗木六百本が見事に立ち並びました。
なお、植樹祭に先立ち、この



植樹祭であいさつする樋山町長



植樹を終えての記念撮影



万本桜推進協議会 設立総会



うっすらと雪化粧した苗木



12/27には、中之島住宅団地内にも記念植樹



設立総会であいさつする田口町議会議長

平成6年 町内交通事故発生状況
件数・死傷者とも前年を下回る
交通死亡事故0 継続584日(12月末現在)

平成六年中に町内で発生した交通事故の状況は左表のとおりです。路面凍結等に伴い十二月の一カ月間だけで九件という非常に多くの事故が発生したものの、年間を通しての件数・死者・傷者とも、辛うじて前年を下回る結果となりました。一年間、交通事故による死亡者が一人もなかったこと、またそれに加え、昨年十二月末現在で交通死亡事故0の日が継続584日を数えたことは大変喜ばしいことでもあります。

『交通死亡事故0目標一〇〇〇日運動』の展開については、昭和五十六年七月の宣言以来、これまでの最長継続日数は昭和五十八年四月から昭和五十九年七月の間の454日でしたが、昨年一年間に一件の死亡事故も発生しなかったことによりその記録が大幅にぬりかえられました。一人一人が、また地域が一丸となって交通安全に対する強い意識を持ち、交通ルールとマナーの遵守を実践されたことに深く感謝いたします。

家庭での話し合いを大切に、特に子供やお年寄りの外出の際には声をかけあい、悲惨な交通事故の撲滅に向け、今年もみなさん一人一人のご協力をお願いいたします。

《町内交通事故発生状況》

| 区分 | 件数 | | 死者 | | 傷者 | |
|------|------|-----|------|-----|------|-----|
| | 12月中 | 年累計 | 12月中 | 年累計 | 12月中 | 年累計 |
| 平成6年 | 9 | 61 | 0 | 0 | 11 | 73 |
| 平成5年 | 3 | 62 | 0 | 2 | 3 | 74 |
| 比較増減 | +6 | -1 | ±0 | -2 | +8 | -1 |

死亡事故 0 連続584日 (12/31現在)

交通安全は家庭から

家族みんなて交通安全を考えよう

交通事故でけがをしたり命を落としたりすることは、本人はもとより、その家族にとってもたいへん悲しいことです。しかし、尊い命を奪ってしまう交通事故が一向に後をたちません。ここ数年をみても、毎年1万人以上の方が全国で亡くなっています。

交通事故をなくし、明るい社会や家庭を築くにはどうすればよいのでしょうか。それには、わたしたち一人一人が正しい交通のマナーやルールの実践を習慣づけることです。そして、そのためには生活の基盤である家庭の役割が大きな意味をもってくるのです。

今年1年を交通事故に遭うことなく安全に過ごせるよう、お父さんお母さんが中心となって家族全員で交通事故について話し合ってみてはいかがでしょうか。

子どもの交通安全 チェックポイント

飛び出し、車の直前・直後の横断はダメ！
道路は正しく横断しましょう
幼児と一緒に出かけるときは、しっかりと手をつないで

ドライバーのチェックポイント

スピードの出過ぎは、命取り！
子どもやお年寄りなど、歩行者には思いやりをもちましょう
シートベルトは締めていますか
チャイルドシートの使用を時間や気持ちにゆとりをもった運転を

お年寄りの交通安全

夕暮れどきや夜間の外出ときは要注意！
明るい色の服装で反射材を身につけましょう
自分を過信せず、能力に応じた運転を無理をせず、余裕をもって

自転車と二輪車の安全走行

大型車の巻き込み事故には注意しましょう
体にあつた自転車に乗りましょう
反射板をつけましょう
若者に多い、二輪車の暴走と死亡事故
二輪車はヘルメットを正しくかぶりましょう

流通団地入口(中之島流通団地内町道とR8ランプとの十字路交差点)に信号機が設置されました

大字中之島地内の「流通団地入口交差点」に交通信号機が設置されました。

中之島流通団地内町道の整備により、国道八号線ランプとの平面十字路交差点が完成し、既に流通団地内の一部の企業が操業を開始したことから、その早期設置が望まれていました。十二月十二日(月)の、『信号機点灯式』において、その記念すべきテープカットが行われ、信号機に灯がともりました。

その後、中之島保育所の子どもたちを含めた参加者全員による「渡り初め」が行われ、信号をしっかりと確かめながら、横断歩道を渡りきりました。



記念のテープカット(左から佐藤中之島連合囀託員、五十嵐町教育長、橋山町長、赤塚見附警察署次長、吉村町交通指導隊長)



「渡り初め」



点灯式に参加されたみなさん

広報スローガン
110番 あなたの街のディフェンダー
相談は 専用ダイヤル #9110
110番の正しい利用
～急がない用件は別の専用ダイヤルで～

110番通報は、犯人の検挙、被害者の救助、さらには被害の拡大防止に欠かせないものです。そのために、できるだけ早い通報が望まれます。通報が遅れると、現場の状況が変わってしまったり、犯人がより遠くへ逃走してしまったり、また被害が大きくなったりするからです。110番通報すると、警察本部の通信指令室につながります。係員が、「何があったのですか」



「その場所はどこですか、何か目標となる建物等がありますか」など、必要事項をお尋ねしますので、落ちていて応答してください。
110番は、二人の警察官が同時に受理し、一人が通報内容をメモし、もう一人はメモを見ながら素早く無線で関係警察署に出動指令を出します。通報を受けるから現場に警察官が到着するまでの所要時間は、平均で約六分しかかかりません。

事件や事故が発生したとき、犯人の早期検挙や被害者の救助など、迅速かつ的確な処理が必要となります。そのためにも、110番通報を積極的に利用してください。
事件・事故以外の相談ことで特に急ぐ必要のない場合は、警察総合相談室(ブッシュホン区

- 110番 5つのポイント
- 何があったか (けんか、交通事故、泥棒)
 - いつ、どこで (時間、場所、近くの目標物)
 - どんなことが (事件・事故のようす)
 - 犯人は (人相、特徴、逃走方向・人数)
 - あなたの住所・氏名 (電話番号、事件・事故との関係)



現場到着までの平均所要時間は約6分

カメラ散歩



12月はお楽しみが
いっぱい

町内各保育所

十二月は、町内各保育所とも子どもたちお待ちかねの行事がいっぱいでした。

一生懸命練習した歌や踊りをお母さんやおばあちゃんたちの前で披露する『発表会』、商工会のみなさんと一緒にがんばった『もちつき大会』、おいしいお菓子がいっぱいの『クリスマス会』など、子どもたちにとって楽しい楽しい一カ月となりました。

発表会



12/3 中之島保育所



12/8 中条保育所

もちつき大会



12/8 中通保育所



12/8 信条保育所



12/20 上通保育所



12/20 中通保育所

クリスマス会



12/22 中野保育所



12/22 中条保育所

メリークリスマス!

サンバルコなかのしま

十二月十二日(月)と十六日(金)の五日間、サンバルコなかのしまで一足早い『クリスマス会』が催されました。キャンドルサービスに始まり、サンタクロースからのプレゼント

ト、輪になってのダンスやゲームなど盛り沢山の内容であり、参加した一人一人が、クリスマス気分を存分に満喫できたことでしょう。



'女神さま'のキャンドルサービス



全員にプレゼントが手渡されました



サンタクロースも登場



みんなで合唱「きよしこの夜」

レンコンは暑い夏が大好きです

昨年夏の連日の猛暑に「夏はてされた方も多いでしょうが、レンコンにとっては、あの暑さが好条件となったようです。平成六年産のレンコンは、その収量で例年を上回り、品質的にも上々のことです。十二月三日(土)には、テレビ番組で取りあげられ、『レンコンの中之島』の一層のアピールにつながりました。



寒い中、みなさんごろうさまでした



12/20 中之島保育所



12/20 中野保育所



スポーツ大賞に輝いた松井栄一郎ファミリー

なかのしままちスポーツ大賞に松井栄一郎ファミリー

町体育協会では、早朝マラソン、ウォークラリー&グラウンドゴルフ、ソフトバレーボールの各大会二種目以上に参加されたファミリーに『スポーツファミリー賞』を、さらにその中の最高得点チームに『なかのしままちスポーツ大賞』を贈りました。表彰されたファミリーは次のとおりです。

- ◆なかのしままちスポーツ大賞 松井栄一郎ファミリー
- ◆スポーツファミリー賞 石橋亮助ファミリー、国島尚之ファミリー、石高巖ファミリー、渡辺功ファミリー、皆川久雄ファミリー、高橋廣海ファミリー、稲庭和之ファミリー、大竹一ファミリー、村上昭夫ファミリー

難民救援に役立てて!

中之島中学校 生徒会

中之島中学校生徒会が、このたび、日本赤十字社を通じ、ルワンダ難民への救援金を送りました。

夏休み中の『グリーンキャンペーン』、文化祭での『オーク

ション』による収益金を、自らの活動費には充てずに、『飢えと伝染病に苦しむルワンダ難民の救援に役立てる』ことを生徒会で議決、十四万五千八十二円全額を寄附したものです。



日本赤十字社からのお礼の手紙を手に 左から、文化祭オークション代表 笹岡和則くん、生徒会長 佐藤和也くん、校外生徒会長 真野和昌くん



文化祭オークション担当のみなさん

「むらづくり女性からのメッセージ」

12/4日 21・むらづくり 活性化フォーラム開催

十二月四日(日)、町農村環境改善センターにおいて「21・むらづくり活性化フォーラム」を開催しました。

二十一世紀に向けた「むらづくり・地域づくり」について、さまざまな角度から広く町民のみなさんと一緒に考えよう、と

町と中之島つくろう塾が主催するこのフォーラム。四回目となる今回のテーマは「むらづくり女性からのメッセージ」。

『いきいき中之島の創造』のためには、新時代に対応できる農業経営と「ゆとり・ふれあい社会」の実現に向けた女性の



第1部シンポジウム(左から、西脇、笠原、中川、山之内、巻洲の各氏)



あいさつする福山町長

積極的な参加・参画が不可欠であることから、フォーラムの第一歩では、地域における女性の役割というものを意識しながら素晴らしい実践活動を通じておられる女性代表の方々をお迎えし、シンポジウムを行いました。

「物を売るには信頼関係を築くことが大切。そのためには自らの努力と、まごころを込めること」。「女だから」と尻こみせずに、どこへでも出かけて行き、何事にも積極的に参加するべき」「勉強と情報収集。そして、すぐ実行に移すこと。また、そのためのネットワークづくりを」など、体験談を織りまぜながらのパワーとユーモアあふれるご提言をいただきました。

第二部の記念講演会では、東京浅草で、そのまちづくりをリードする「浅草おかみさん会」の理事長として活躍されている富永照子さんから、『これか

らのむらづくりと女性の役割』を演題に、ご講演をいただきました。

「農家も商人も同じ。物を売るために必要なのは、ターゲットを絞り戦略を練ること。それに加えてネットワーク。私はいつでも力になります」と、熱いメッセージをいただきました。

会場全体が終始、熱気と笑いに包まれ、実りある貴重なフォーラムでした。



浅草建直しにも大きく貢献された富永氏の講演

21・むらづくり 活性化フォーラム 出演者

- 第一部 シンポジウム 出演者
- コーディネーター 西脇 玉子 氏 (新潟県消費生活センター 昭和三十二年、生活改良普及員として新潟県に奉職)
 - 以来、主に村づくりのプランニングや農家の生活設計に係る指導活動に従事。平成六年三月、新潟農業改良普及所長を最後に退職
 - 数々の実績により、現在は新潟県消費生活センターの専門指導員として活躍中
 - 笠原 ソヤ 氏 (西蒲原郡巻洲町)
 - 農協婦人部のリーダーであるとともに、十七名からなる有機野菜栽培グループの代表
 - 中川 ナツ子 氏 (柏崎市)
 - 無人野菜作り、峠のふくろう、リーダー山之内、よみ子 氏 (北魚沼郡広神村)
 - 農村生活と牛飼いが大好きという専業酪農主婦
 - 巻洲 八重 氏 (柏崎市)
 - 水稲13.5ヘクタールの専業農家であり、現在パソコン習得にチャレンジ中

■第二部 記念講演

富永 照子 氏 (協同組合「浅草おかみさん会」理事長)

- 東京都浅草生まれ
- そはと日本料理の店「十和田」のおかみさん
- 昭和五十七年、二代目「浅草おかみさん会」会長に就任
- 平成五年、「浅草おかみさん会」を協同組合として法人化、初代理事長に就任
- 財団法人21世紀村づくり塾の人委員会のメンバーの一人
- 著名人との幅広いネットワークをもち、また数多くの講演依頼に、全国各地を駆け回る忙しい日々を送っている
- 浅草おかみさん会
- 内助の功を発揮することを目的として発足した、男にはできないキメ細やかな気配りを身上とする浅草商連加盟「暖簾」のおかみさんの集まり。
- 昭和五十九年七月には、自費出版タウン紙「おかみさん」を発行するなど、ユニークかつ精力的に様々な活動を展開している。



年金マスコット『ゆめありくん』

二十歳になったら 国民年金に入りますよ

平成三年四月一日から、二十歳以上の学生のみならずにも国民年金への加入が義務づけられました。これは次のような理由によるものです。

①万一、病気やケガをして障害が残っても、国民年金に加入していないと「障害基礎年金」が支給されません。

②将来、受け取ることができる「老齢基礎年金」は、二十歳から六十歳の四十年間の加入期間を満たしていることが、満額を受け取るための要件です。したがって、大学を卒業

後に加入した方は、四十年に満たない期間分、年金を減額されてしまいます。

こうしたことが起きないように学生のみなさんにも国民年金への加入が義務づけられたのです。

「年金は、お年寄りが入るもの」「今から老後のことなんて考えられない」と思っている方がおられるかもしれません。若いみなさんにとっては、たしかに老後はずっと先のことで、しかし、国民年金はいざというときに国民みんなが支え合うシステムです。二十歳になったら国民年金に加入しましょう。

学生のみならず 保険料の免除制度があります

国民年金に加入すると、毎月保険料を納めなければなりません。が、経済的な理由で納付が困難である場合の免除制度があります。

- その承認にあたっては、親等を含めた世帯全体の所得
- 学生が親と同居か別居か
- 大学等が国公立か私立か
- 親が扶養する学生の数
- などを考慮したうえで決定されます。

免除申請の手続きは、親等の世帯員の所得証明書や学生証を添え、住民票のある市町村役場で行います。

保険料の納付期間は、年金の受給権や受ける年金額に大きな関わりがありますので、未納のままにしないよう十分ご注意ください。保険料の納付が困難な場合は、忘れずに保険料免除の申請を行いましょ。

また、一般の場合と同様に、免除期間についての年金額は三分の一に減額されます。卒業後、社会人となり、経済的な余裕ができたときは、早めに保険料を

追納するようにしましょう。

保険料は忘れずに!! 納め忘れがあると大変です

第一号被保険者(農業・商業等の自営業者や学生)として国民年金に加入しているみなさん、保険料の納め忘れはありませんか。

納め忘れのままにしておくとも、将来、老齢基礎年金を受けられない年齢になっても、納付年数が足りないために全くそれを受けられないという悲しい結果にもなりかねません。また、万一のときの障害基礎年金や遺族基礎年金も受けられなくなることもあります。

笑顔で年金を受けるために、保険料はきちんと納めましょう。なお、「口座振替」を利用し保



| ただいま工事中 | | | | |
|---------|-----------------------------|---------|-----------|--------|
| 場所 | 工事名 | 工事費 | 工事者名 | 完成予定 |
| 杉之森 | 第247号農業集落道路・第57号農業集落排水路整備工事 | 1,397万円 | (有)丸月組 | 7.3.25 |
| 上沼新田 | 第24号農業集落排水路整備第1次工事 | 237 | (有)ミツトモ産業 | 7.3.25 |
| 池之島 | 集落アメニティ第1次工事 | 764 | (有)葦沢工業 | 7.3.25 |
| 鶴ヶ曾根 | 県単農道整備事業鶴ヶ曾根地区工事 | 1,947 | (有)室橋組 | 7.3.25 |
| 島田 | 団体営農道整備事業中通西部地区第3次工事 | 958 | (有)丸月組 | 7.3.25 |
| 島田 | 団体営農道整備事業中通西部地区附帯工事 | 206 | (有)丸月組 | 7.3.25 |
| 中野中 | 農業用排水路整備測量設計作業委託 | 288 | (有)旭工務店 | 7.3.25 |
| 大沼新田 | 消防ポンプ置場建築工事 | 190 | 本名工務店 | 7.2.13 |

険料を納めることもできます。預金口座から自動的に引き落とされ、毎月確実に納められますので、是非ご利用ください。

◆取扱い及び問い合わせ先
町住民福祉課国民年金係
(電話一〇一四)



農業センサスにご協力を

農林水産省では、二月一日を調査日として、全国の農家などを対象に「95年農業センサス」を実施します。

この調査は、全国の農家のほか、農業を営むすべての事業者・農業サービス事業者を対象とし、我が国の農業の実態を明らかにする最も基本的な統計調査であり、また大規模な調査であることから「農業に関する国勢調査」というべき重要な調査です。

調査の結果は、国、県や町をはじめ各方面で農業施策の推進などの基礎資料として幅広く利用されます。

調査事項は、統計としての目的だけに使われるものであり、

献血にご協力を

献血会場を次のとおり開設します。多数のみなさんのご協力をお願いします。

○日時 1月20日(金) 午前10時～正午・午後1時～3時

○会場 町役場前
○献血方法

二〇〇ml、四〇〇ml
▽問い合わせ先
町保健衛生課(☎61-20016)

働きながら高等学校教育を

働きながら高等学校教育を受けることができる定時制・通信制課程の生徒を次のとおり募集しています。

○募集学校
○定時制課程

県内公立高等学校 十七校
二十一学級、八百三十名
(長岡西、長岡工業、栃尾、三条、燕工業高等学校ほか)

○通信制課程
新潟高等学校(新潟市)
高田南城高等学校(上越市)

個人の課税などの他の目的に使用することは法律で固く禁じられています。調査員がお伺いし、農業の経営状況などについてお尋ねしますので、ご協力をお願いします。



雇用保険法の改正について

四月一日より雇用保険制度が大幅に改正されます。

今後の急速な高齢化や女性の職場への進出機会の増加等に対応し、円滑な職業生活の継続を援助・促進するため、新しい給付制度の創設を含む大きな改善を行うものです。

○高年齢雇用継続給付の創設
六十歳時点に比べて、賃金額が八十五%未満に低下した状態で雇用を継続する六十歳以上六十五歳未満の被保険者に対し、六十歳以後の賃金の二十五%相当額を支給
なお、施行日(四月一日)

に六十歳以上六十五歳未満の方は、施行日を基準にした賃金との比較

○育児休業給付の創設
一歳未満の子を養育するための育児休業を取得した被保険者に対し、休業前賃金の二十五%相当額を支給
○その他
一般求職者給付についても失業中の生活の安定、再就職の促進のため、高齢者の給付日数を中心に改善

▽問い合わせ先
最寄りのハローワーク(公共職業安定所)

「エンジョイアメリカンライフ」参加者募集

○期日 2月11日(建国記念の日)～12日(日)「一泊二日」
○会場 サザン・イリノイ・ユ

ニバーシティ新潟校
○内容 アメリカの生活・文化の体験講座
○対象 社会人 二十名、高校生 二十名程度
○参加費
社会人 七、五〇〇円
高校生 五、〇〇〇円
○申込方法
官製はがきに氏名、性別、住所、電話番号、職業または学校名、年齢または学年、英語力(少し話せる/日常会話は話せる)を記入
○締切 1月20日(金) 必着
※ 応募者多数の場合は抽選

▽申込及び問い合わせ先
○新潟県国際交流協会(〒950-0254 新潟市新光町一六-四)
○サザン・イリノイ・ユニバーシティ新潟校 学校法人事務局(〒951-8591 北蒲原郡中条町長橋上四三九-一) ☎0254-4316202

○期日 2月11日(建国記念の日)～12日(日)「一泊二日」
○会場 サザン・イリノイ・ユ

働きたい女性のための技術講習会

県婦人就業援助センターでは、働きたい女性を対象に、就職に役立つ技術を身につけるた

めの講習会を開催します。
○期間
・2月13日(月)～3月14日(火)
・毎週月～金曜日(二十一日間)
・午前9時30分～午後3時30分(一日五時間)

○会場 長岡情報ビジネス専門学校(長岡市弓町一八-三七)
○内容 ワープロの基本操作の習得と文書作成練習
○対象 主として、結婚・育児等により職場を離れた主婦で再就職を希望する方
○定員 二十名(締め切り後、選考)
○受講料 無料(ただし、教材費として三、〇〇〇円程度の負担要)

▽申込及び問い合わせ先
中越地区婦人就業援助相談室(大野記念館・長岡市市民課サービスコーナー内 長岡市大手通一四-一〇) ☎0258-3212244

15511 内線3881
3883

※ 定時制・通信制課程とも、修学奨励金の貸与及び所得税の勤労学生控除制度等の適用があります。

国の教育ローン 年金教育資金貸付制度

○新潟県年金福祉協会では、昨年十二月から「国の教育ローン 年金教育資金貸付」業務を行っています。

この貸付制度は、年金積立金を原資とし、被保険者に対する還元融資事業の一環としてのものであり、厚生年金保険、国民年金に十年以上加入している方に対し、教育費を低利で貸付ける制度です。

また、この貸付けは国民金融公庫の一般教育ローンとの併用も可能です。
○融資金額
・厚生年金加入者 一〇〇万円以内
・国民年金加入者五〇万円以内

※ いずれも、学生・生徒一人につき
○返済期間

八年内(据置期間は在学期間内 最長四年)

○利率 年四・九%(昨午十二月一日現在)

▽申込及び問い合わせ先
新潟県年金福祉協会(新潟市東大通二二-一八) ☎025124116800

わんぱく集まれ!小学生の一人旅 大募集

県教育委員会と県少年自然の家では、小学校五・六年生の子どもたちに、親もとを離れて冬の厳しい自然の中で県内各地の新しい仲間との生活を体験させる「わんぱく集まれ!一人旅、仲間づくり、雪に挑戦」を実施します。

○期日 2月18日(土)～19日(日)「一泊二日」
○会場 県少年自然の家
○日程
△2月18日(土)△
・受付(午後4時30分)
・オリエンテーション
・どんと焼き
・かべ飾り作り
△2月19日(日)△
・早朝トレーニング
・歩くスキー

・別れのつどい
・自然の家出発(午後2時)

○対象 小学校五・六年生 百名
○経費 一人 三、八〇〇円(食費三食分、クリーニング代、保険料、記念写真代、おやつ代等)

○持ち物 運動靴、ゴム長靴、軍手、筆記用具、健康保険証(写し)、洗面用具、正月に練習した書き初め(どんと焼きに使用)、着替え、交通費(自宅～中条駅の間復)ほか
※ スキーとストックは、自然の家で用意します。
○申込方法
保護者による電話「1月18日(水)～25日(水)の間 午前9時～午後5時」
※ 定員になり次第締め切り

▽申込及び問い合わせ先
新潟県少年自然の家(北蒲原郡中条町大字乙字大日裏) ☎0254-4612224

* なお、2月4日(土)～5日(日)には、「第四回自然に親しむ親子のつどい」が開催されます。